

ほけんだより 特別号

日間賀中学校 保健室 令和2年11月

今回のほけんだよりは、「アタマジラミ」についての特集です。アタマジラミは、季節に関わらず発生報告があります。夏の間に感染することが多く、その後1～2ヶ月かけて卵が成虫になるため、秋～冬に発見しやすくなります。

集団生活をする学校や、プール・スポーツクラブなど公共の施設で気がつかないうちに感染している場合が多いです。毎日洗髪をしているお子さまにも、アタマジラミがみられるケースがあります。学校でも定期的に検査を行います。ご家庭でもお子様の頭髪の観察をお願いいたします。

気をつけよう!



1 ロッカーなど公共の施設を使う際には、十分気をつけよう。

ロッカーなど落ちていた成虫・幼虫が自分の持ち物につくと感染する可能性があります。自分のタオル・服・その他の持ち物は、袋やかばんに入れて、直接公共の場に置かないようにしましょう。

2 タオル・くし・帽子など、貸し借りはしないようにしましょう。

たとえ忘れた場合でも、友達同士の貸し借りはしないようにしましょう。

3 頭が他の人と触れあわないように注意しよう。

主に、頭髪と頭髪が直接ふれることによってうつるといわれています。ソーシャルディスタンスを保って遊びましょう。



4 洗髪はしっかりと!

毎日、念入りに髪の付け根までしっかり洗い、よく乾かしましょう。

また、公共のプールへいった際などは、シャワーで頭・体をよく洗い流しましょう。

～ お願い ～

* 給食エプロン・帽子のアイロンがけを

給食エプロンは、学級で交代で使用するものです。皆が気持ちよく使うために、持ち帰った際は洗濯とともに、アイロンかけ・衣類乾燥機の使用など熱処理をお願いします。



* 確認した場合は、学校へ連絡を

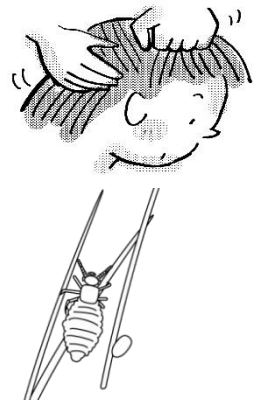
アタマジラミを確認した場合は、状況把握のために、担任までご連絡ください。

* 頭髪のチェックをお願いします *

成虫・幼虫はなかなか見つけることはできませんが、成虫が1日に10個前後産むと言われている卵は、念入りに見れば発見できます。

卵を発見したということは、卵を産んだ成虫が頭皮に生存している可能性が高いということです。

早期に発見し、卵が少ないうちに徹底的な駆除を開始すれば、それだけ短時間に（家族に広がる前に）退治することができます。**卵を発見した際は、早急に駆除を行いましょう。**



* 虫・卵の特徴 *

成虫

体長2～4ミリで、頭皮に生息するが、頭をかいたり、タオルで拭いた際に、ハラリと落ちたりするときがある。



卵

卵は髪に斜めにしっかりついており、1週間ほどで孵化する。白・クリーム色で、髪の毛にしっかりつき、フケのようにハラハラと落ちない。耳の後ろあたりに多く発見される。



* アタマジラミの卵をみつけたら *

医療機関か薬局で確認し、駆除を始めてください。（学校へもお知らせください。）
感染経路から、家族の方も感染する可能性があります。家族ぐるみで対応されることをおすすめします。また、10日間はこの方法を続け、**卵が完全になくなるのを確認するまでやめないでください。**

1 駆除剤を使用する	専用のシャンプー・パウダーで成虫・幼虫は死滅します。説明書に従い、駆除を数回続けておこなってください。（薬局で購入できます。）	
2 頭髪についた卵を取り除く	シラミ駆除剤では卵は死なないので、一つ一つ見つけてはさみで切って取り除き、幼虫に孵化する前に処分しましょう。（焼くか、ビニール袋に入れ、袋をしっかりと縛って外に出ないようにする。） ヘアーアイロンも効果的です。	
3 使ったタオル・枕カバー・帽子・服などを熱処理する	成虫は熱に弱い（60～70度5分で死滅）ので、ついてある可能性のあるものは、 アイロン・熱湯・乾燥機・ドライヤー など熱処理をする。	
4 こまめに部屋の掃除をする	アタマジラミが落ちる可能性があるところは、こまめに掃除機をかけましょう。	